

研究に関するお知らせ

(研究の名称：「原発性アルドステロン症患者の副腎静脈サンプリングにおける局在判定の左右差に関する研究」)

掲示を開始した日 2018 年 12月 25日

市立札幌病院では、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。

■研究の対象となる方

2007年7月から2018年12月に副腎静脈サンプリングの検査を受けた原発性アルドステロン症の患者。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（病歴、症状、検査結果、治療内容など）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、国が定めた倫理指針に則って個人情報 を 厳重に保護します。この研究の結果が医学論文や医学学会で公表される際には、個人が一切特定されない形で行います。

■研究の概要

研究の目的

原発性アルドステロン症の手術適応を決定するための検査として副腎静脈サンプリングが有用とされていますが、副腎静脈サンプリングをどのように行い、どのように判定するかについては標準となる方法がありません。本研究では、特に副腎静脈サンプリングの際にACTHの投与を行うべきかどうか分かっていないため、ACTH投与によって検査の結果がどう変化するかを詳細に検討することを目的とします。

方法

診療録に記録された上記の診療情報を収集し、病歴、症状、検査結果、治療内容と病気の経過との関連を調べます。

研究期間 2019年2月1日から2019年12月31日

■拒否機会

この研究への参加を希望されない場合には研究不参加とさせていただきますので、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることは一切ございませんのでご安心ください。なお、この研究の結果は2019年以降に医学論文で公表される予定ですが、公表後には不参加のお申し出をお受けできないことをご了承ください。また、あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報

の保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。さらに本研究で収集させていただいたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧いただくこともできます。ご希望される方はどうぞ記載のお問い合わせ先にお申し出下さい。

■二次利用

本研究にて収集した診療情報を有効に活用するため、現時点では決まっていない将来の研究に使用させていただくことがあり、また、そのために情報の保存期間を延長させていただくことがあります。その場合は本研究と同様に倫理委員会の承認、情報公開文書への記載などによる適切な倫理的措置を行います。

■情報の管理について責任を有する者の名称

市立札幌病院糖尿病・内分泌内科部長 和田典男

■お問い合わせ先（事務局）

市立札幌病院糖尿病内分泌内科

和田典男

〒060-8604 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

TEL : 01-726-221 FAX : 011-726-9541

e-mail : norio@wada@doc.city.sapporo.jp